

令和3年度行政評価 事務事業評価シート(令和2年度実績)

事務事業コード	050301020	予算コード	01083223	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	就労支援カレッジ事業	正規職員数	0.1	国庫支出金	22,094	有効性	B	就労支援事業であるが、ビジネスモデルとしての成立を目指したい。	
担当課	まちの活性課	嘱託職員数	0	府支出金		効率性	B		
根拠法令等	市単独事業	臨時職員数	0	市債		妥当性	C		
		歳出(千円)		その他	22,094	受益者負担	B		
		人件費総額	779	一般財源	1,073				
				減価償却費	0				
事務事業類型	運営事業	フルコスト(千円)		45,261	緊急性	C	事務事業実施内容		
実施手法	全部委託	市民1人当たりコスト(円)		450			就労相談、農業体験等を実施し、27名の新規就労に繋げることができた。		
対象		活動指標		R2実績	公的関与	B			
その他	対象数	不特定	農業体験の実施	2.0	実施主体・委託化	C			
大都市圏周辺に居住する、農業に興味を持つ若年無業者等					他の事務事業との関連	C			
事業の内容	大阪市などの大都市圏周辺に在住する就農希望者や就労経験の少ない若年者等について、個々の状況に応じた就労支援プログラムを作成し泉佐野市内で農業研修を実施するとともに、連携先である弘前市や加賀市において農業体験を実施するなど、社会参加や就労体験を通じて若年者等の一般就労への移行支援を行う。			成果指標	R2実績	透明性	C		
			研修参加に関する相談者数	158.0	財政健全化計画	該当なし			
			泉佐野市における農業体験者数	125.0	財政健全化の取組	該当なし			
			就労者数	27.0					
			コスト指標	R2実績	改革改善プラン達成度	該当なし			
事業の目的	農業体験を実施し、社会参加や就労体験を通じて若年者等の一般就労への移行支援を行うことにより、農業従事者の担い手不足の解消、労働力の底上げ、都市部から地方への移住又は2居住を推進する。			研修参加に関する相談者1人当たりの事業費	286,462.0				
			泉佐野市における農業体験者1人当たりの事業費	362,088.0					
			就労者1人当たりの事業費	1,676,333.0					